

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

総合共通科目
2024年度入学生用

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係(◎特に関係するもの)

【知識・技能】
キャリア教育や教養教育等を通じて現代社会を生き抜くために必要となる教養を身に付けている。また、専攻する学問分野における基礎的な知識・技能を修得し、職業人としての基本的な力を兼ね備えている。

【思考力・判断力・表現力】
本学学修プログラムを経て身に付けた知識・技能に基づき、自らの考えを組み立て、人と向き合えるコミュニケーション能力を身に付けている。また、地域や社会における課題を発見・分析し、他者の意見も踏まえ、解決方法を客観的に考察できる能力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】
高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、責任感を持ち合わせた行動ができる態度を身に付けている。また、地域や社会の一員として意識を持ち、他者との協働を通じて物事を達成しようとする協働力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次 配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
教養教育科目	文化・芸術領域	ことばと日本文化	講義	2	1・2前後	◎		
		スポーツの文化	講義	2	1・2前後			◎
		ことばと異文化	講義	2	1・2前後	◎		
		情報文化論	講義	2	1・2前後		◎	
	歴史・社会領域	歴史と国際情勢	講義	2	1・2前後	◎		
		現代国家と法(日本国憲法)	講義	2	1・2前後	◎		
		暮らしと経済	講義	2	1・2前後	◎		
		人権・同和教育	講義	2	1・2前後	◎		
	人間・環境領域	人間と哲学	講義	2	1・2前後		◎	
		生命と地球	講義	2	1・2前後		◎	
言語・異文化理解科目	日本語	日本語表現法Ⅰ	演習	1	1後	◎		
		日本語表現法Ⅱ	演習	1	2前	◎		
		日本語表現法Ⅲ	演習	1	2後	◎		
	英語	英語Ⅰ	演習	1	1前	◎		
		英語Ⅱ	演習	1	1後	◎		
		英語コミュニケーションⅠ	演習	1	2前		◎	
		英語コミュニケーションⅡ	演習	1	2後		◎	
		実用英語	演習	1	2前		◎	
	中国語	中国語Ⅰ	演習	1	1前	◎		
		中国語Ⅱ	演習	1	1後	◎		
		中国語Ⅲ	演習	1	2前		◎	
		中国語Ⅳ	演習	1	2後		◎	
		実用中国語	演習	1	2前		◎	
	韓国語	韓国語Ⅰ	演習	1	1前	◎		
		韓国語Ⅱ	演習	1	1後	◎		
		韓国語Ⅲ	演習	1	2前		◎	
		韓国語Ⅳ	演習	1	2後		◎	
		実用韓国語	演習	1	2前		◎	
	イングリッシュワークショップ	演習	1	1前後			◎	
	海外研修	実習	2	1~4前集中			◎	
情報教育科目	データサイエンス入門	演習	1	1前	◎			
	情報処理演習Ⅰ	演習	1	1後	◎			
	情報処理演習Ⅱ	演習	1	2前	◎			
	情報処理演習Ⅲ	演習	1	2後	◎			
キャリア教育科目	キャリアデザイン領域	キャリア基礎演習Ⅰ	演習	1	1集中	◎		
		キャリア基礎演習Ⅱ	演習	1	2集中		◎	
		キャリア基礎演習Ⅲ	演習	1	3集中			◎
		キャリアデザインⅠ	演習	1	3前		◎	
		キャリアデザインⅡ	演習	1	3後			◎
		インターンシップ(企業研修)	実習	2	2集中			◎
	キャリア開発領域	スキルアップ講座A	演習	1	3前	◎		
		スキルアップ講座B	演習	1	2(3)前	◎		
		スキルアップ講座C	演習	1	2(3)後	◎		
		スキルアップ講座G	演習	1	3(4)前	◎		
	スキルアップ講座H	演習	1	3(4)後	◎			
	スキルアップ講座R	演習	1	3(4)前	◎			
	スキルアップ講座S	演習	1	3(4)後	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

総合共通科目
2024年度入学生用

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー) DPと授業到達目標との関係〔◎特に関係するもの〕

【知識・技能】
キャリア教育や教養教育等を通じて現代社会を生き抜くために必要となる教養を身に付けている。また、専攻する学問分野における基礎的な知識・技能を修得し、職業人としての基本的な力を兼ね備えている。

【思考力・判断力・表現力】
本学学修プログラムを経て身に付けた知識・技能に基づき、自らの考えを組み立て、人と向き合えるコミュニケーション能力を身に付けている。また、地域や社会における課題を発見・分析し、他者の意見も踏まえ、解決方法を客観的に考察できる能力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】
高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、責任感を持ち合わせた行動ができる態度を身に付けている。また、地域や社会の一員として意識を持ち、他者との協働を通じて物事を達成しようとする協働力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
留学生特別科目	初級日本語ⅠA	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅠB	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅠC	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅠD	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅠE	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅡA	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅡB	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅡC	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅡD	演習		2	1前後		◎	
	初級日本語ⅡE	演習		2	1前後		◎	
	中級日本語Ⅰ	演習		1	1前	◎		
	中級日本語Ⅱ	演習		1	1後	◎		
	上級日本語Ⅰ	演習		1	2前	◎		
	上級日本語Ⅱ	演習		1	2後	◎		
	スキルアップ講座N	演習		1	1前		◎	
	スキルアップ講座O	演習		1	1後		◎	
	スキルアップ講座P	演習		1	2前	◎		
スキルアップ講座Q	演習		1	2後	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

**専門教育科目
2024年度入学生用**

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係〔◎特に関係するもの〕

【知識・技能】
学士(スポーツ学)として相応しい幅広い教養を身に付け、総合的なスポーツ指導・健康づくりの学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身に付けている。
【思考力・判断力・表現力】
実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身に付けている。また、礼節を重んじ高い力量をもつスポーツ指導者の素養を身に付け、地域社会の中で率先して行動できる力を身に付けている。
【主体性・協働性・倫理性】
専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身に付けている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、積極的にボランティア活動等を実践し、社会貢献できる力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
学部共通科目	解剖生理学	講義	2		1前	◎		
	スポーツ運動学(運動方法学を含む。)	講義		2	1前	◎		
	スポーツ指導論	講義	2		1前	◎		
	スポーツ生理学	講義	2		1後	◎		
	スポーツバイオメカニクス	講義		2	1後	◎		
	スポーツ社会学	講義	2		1後	◎		
	スポーツ心理学	講義		2	1後	◎		
	安全・健康管理	講義		2	2前	◎		
	スポーツ栄養学	講義		2	2後	◎		
	体力トレーニング論	講義		2	3前	◎		
	レクリエーション論	講義		2	4前	◎		
学科共通科目	衛生学及び公衆衛生学	講義		2	1前	◎		
	発育発達老化論	講義		2	3後	◎		
	スポーツの歴史と文化	講義		2	4前	◎		
	スポーツ統計学	講義		2	3前	◎		
	救急処置	講義		2	2前後	◎		
	トレーニング実習	実習		1	1前後	◎		
	体力測定評価法実習	実習		1	1前後	◎		
	救急対応実習	実習		1	2後集中	◎		
	テーピング実習	実習		1	1後	◎		
	運動生理学実験	実験		1	3前		◎	
	スポーツ動作解析法	実習		1	3前		◎	
	スポーツクラブのマネジメント	講義		2	3後			◎
	スポーツワークショップ(幼児・児童期の身体発達を探る)	演習		2	2~4集中			◎
	スポーツワークショップ(高齢社会の世代間交流)	演習		2	2~4集中			◎
	健康フィットネス論	講義		2	1後	◎		
	健康づくり運動理論	講義		2	2前	◎		
	スポーツカウンセリング論	講義		2	3前	◎		
	生活習慣病理論	講義		2	3前	◎		
	運動プログラムの管理	演習		2	3後		◎	
	健康栄養指導演習	演習		2	3後		◎	
	健康産業施設実習	実習		2	3~4集中		◎	
	キャリアアドバンス公務員養成Ⅰ	演習		1	3前		◎	
	キャリアアドバンス公務員養成Ⅱ	演習		1	3後		◎	
	キャリアアドバンス教員養成Ⅰ(中・高)	演習		1	3後	◎		
	キャリアアドバンス教員養成Ⅱ(中・高)	演習		1	4前	◎		
	キャリアアドバンス健康指導者養成Ⅰ	演習		1	3後	◎		
	キャリアアドバンス健康指導者養成Ⅱ	演習		1	4前	◎		
	キャリアアドバンスJATI-ATI養成	演習		1	3~4集中	◎		
キャリアアドバンスAT養成Ⅰ	演習		1	3前	◎			
キャリアアドバンスAT養成Ⅱ	演習		1	3前集中	◎			
キャリアアドバンスAT養成Ⅲ	演習		1	3後	◎			
キャリアアドバンスAT養成Ⅳ	演習		1	3後集中	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

**専門教育科目
2024年度入学生用**

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係〔◎特に関係するもの〕

【知識・技能】 学士(スポーツ学)として相応しい幅広い教養を身に付け、総合的なスポーツ指導・健康づくりの学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身に付けている。
【思考力・判断力・表現力】 実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身に付けている。また、礼節を重んじ高い力量をもつスポーツ指導者の素養を身に付け、地域社会の中で率先して行動できる力を身に付けている。
【主体性・協働性・倫理性】 専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身に付けている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、積極的にボランティア活動等を実践し、社会貢献できる力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
(アスリートマネジメント専攻コース)	アスリートマネジメント概論	講義		2	1後	◎		
	コーチング各論A	講義		2	2前	◎		
	コーチング各論B	講義		2	2後	◎		
	コーチング実習	実習		1	3前		◎	
	コーチングシステム論	講義		2	2後		◎	
	トレーニング計画論	講義		2	2前	◎		
	スポーツ戦術論	講義		2	4前			◎
	スポーツコミュニケーション論	講義		2	3前	◎		
	レジスタンストレーニング実習	実習		1	2前	◎		
	メンタルトレーニング演習	演習		2	2後	◎		
	スポーツパフォーマンス測定実習	実習		1	3前	◎		
	スポーツゲーム分析演習	演習		2	3後		◎	
	スポーツ栄養マネジメント演習	演習		2	4前		◎	
	アスリート栄養実習	実習		2	3~4集中	◎		
	地域スポーツ論	講義		2	3前		◎	
アダプテッドスポーツ演習	演習		2	3後	◎			
(スポーツ教育専攻コース)	スポーツ教育概論	講義		2	1後	◎		
	学校体育のマネジメント	講義		2	2後	◎		
	学校体育指導演習	演習		2	2後		◎	
	器械運動指導法(体づくり運動を含む。)	実習		1	3前	◎		
	陸上競技指導法	実習		1	3後	◎		
	水泳指導法	実習		1	3前		◎	
	球技指導法A	実習		1	3後	◎		
	球技指導法B	実習		1	3後	◎		
	ダンス指導法	実習		1	3前			◎
	武道指導法	実習		1	3後	◎		
	学校保健Ⅰ(学校安全を含む。)	講義		2	2後	◎		
	学校保健Ⅱ(小児保健を含む。)	講義		2	3前	◎		
	学校保健指導演習	演習		2	3後		◎	
	社会体育論	講義		2	2前	◎		
	ジュニアスポーツ論	講義		2	2前	◎		
	ジュニアスポーツ指導演習	演習		2	2後		◎	
	養護概説	講義		2	1前	◎		
	予防医学	講義		2	1後	◎		
	看護学Ⅰ	講義		2	1後	◎		
	看護学Ⅱ	講義		2	2前		◎	
	看護学実習Ⅰ	実習		1	2後			◎
	看護学実習Ⅱ	実習		1	3前			◎
	臨床医学	講義		2	2前	◎		
	臨床実習Ⅰ	実習		2	3後			◎
	臨床実習Ⅱ	実習		1	3後			◎
	健康相談活動	講義		2	2後		◎	
	栄養学(食品学を含む。)	講義		2	2後	◎		
薬理学	講義		2	3前	◎			
精神保健	講義		2	2後	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

専門教育科目
2024年度入学生用

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係〔◎特に関係するもの〕

【知識・技能】	学士(スポーツ学)として相応しい幅広い教養を身に付け、総合的なスポーツ指導・健康づくりの学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身に付けている。
【思考力・判断力・表現力】	実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身に付けている。また、礼節を重んじ高い力量をもつスポーツ指導者の素養を身に付け、地域社会の中で率先して行動できる力を身に付けている。
【主体性・協働性・倫理性】	専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身に付けている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、積極的にボランティア活動等を実践し、社会貢献できる力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
(スポーツ専攻コース科目)	アスレティックトレーナー概論	講義		2	1後	◎		
	機能解剖学Ⅰ	講義		2	2前	◎		
	機能解剖学Ⅱ	講義		2	2後	◎		
	スポーツ外傷・傷害論Ⅰ	講義		2	2前	◎		
	スポーツ外傷・傷害論Ⅱ	講義		2	2後	◎		
	コンディショニングⅠ	講義		2	2前	◎		
	コンディショニングⅡ	演習		2	2後		◎	
	検査・測定と評価	講義		2	2前集中			◎
	コンディショニングⅢ	講義		2	3前	◎		
	リコンディショニングⅠ	講義		2	3前	◎		
	リコンディショニングⅡ	講義		2	3後	◎		
	リコンディショニングⅢ	演習		2	3後集中		◎	
	スポーツ内科学	講義		2	3後	◎		
	スポーツ外傷・傷害の予防	講義		2	2後	◎		
	アスレティックトレーニング現場実習Ⅰ	実習		1	3・4集中		◎	
	アスレティックトレーニング現場実習Ⅱ	実習		1	3・4集中		◎	
	アスレティックトレーニング現場実習Ⅲ	実習		1	3・4集中		◎	
	アスレティックトレーニング現場実習Ⅳ	実習		1	3・4集中		◎	
アスレティックトレーニング現場実習Ⅴ	実習		1	3・4集中		◎		
アスレティックトレーニング現場実習Ⅵ	実習		1	3・4集中		◎		
(スポーツ政策コース科目)	スポーツ政策概論	講義		2	1後	◎		
	スポーツ政策各論	講義		2	2前	◎		
	スポーツ組織論	講義		2	2前			◎
	地域スポーツ政策演習	演習		2	2後		◎	
	地域スポーツ指導実習	実習		1	4前	◎		
	生涯スポーツ論	講義		2	2前		◎	
	生涯学習と社会体育	講義		2	2後	◎		
	生涯スポーツと社会体育の指導者	講義		2	3前			◎
	生涯スポーツと社会体育の計画・立案	講義		2	3後		◎	
	生涯スポーツと社会体育の経営	講義		2	3後		◎	
	スポーツ社会教育演習	演習		2	4前	◎		
	スポーツ社会教育実習	実習		2	3集中	◎		
	生涯学習支援方法論	講義		2	3前		◎	
ボランティア活動と生涯スポーツ	講義		2	3後	◎			
ゼミナール	ゼミナールⅠ	演習	2		2前		◎	
	ゼミナールⅡ	演習	2		2後		◎	
	ゼミナールⅢ	演習	2		3前			◎
	ゼミナールⅣ	演習	2		3後			◎
	キャリア発展ゼミナール	演習	4		4通年			◎

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

専門教育科目
2024年度入学生用

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係〔◎特に関係するもの〕

【知識・技能】

学士(スポーツ学)として相応しい幅広い教養を身に付け、総合的なスポーツ指導・健康づくりの学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身に付けている。

【思考力・判断力・表現力】

実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身に付けている。また、礼節を重んじ高い力量をもつスポーツ指導者の素養を身に付け、地域社会の中で率先して行動できる力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】

専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身に付けている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、積極的にボランティア活動等を実践し、社会貢献できる力を身に付けている。

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
スポーツ実技科目	体操(体づくり運動を含む。)	実技		1	1前後	◎		
	器械運動	実技		1	2前後	◎		
	陸上競技A	実技		1	1前後	◎		
	陸上競技B	実技		1	2前後	◎		
	水泳	実技		1	2前後	◎		
	バスケットボール	実技		1	1前後	◎		
	バレーボール	実技		1	2前後	◎		
	サッカー	実技		1	1前後	◎		
	ハンドボール	実技		1	2前	◎		
	ラグビー	実技		1	2前	◎		
	ソフトボール・野球	実技		1	3前後	◎		
	テニス	実技		1	3前後	◎		
	バドミントン	実技		1	2前後	◎		
	ダンス	実技		1	2前後	◎		
	剣道	実技		1	2前後	◎		
	柔道	実技		1	2前後	◎		
	レクリエーション実技	実技		1	3後		◎	
	健康づくり運動実技	実技		1	2後	◎		
	アクアエクササイズ	実技		1	2後	◎		
	エアロビックダンス	実技		1	2前後	◎		
キャンプ	実技		1	1~4集中		◎		
マリンスポーツ	実技		1	1~4集中	◎			
スノースポーツ	実技		1	1~4集中	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

自由選択科目・自由科目
(教職課程関連科目)
(K-CIP関連科目)

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係[◎特に関係するもの]

【知識・技能】 キャリア教育や教養教育等を通じて現代社会を生き抜くために必要となる教養を身に付けている。また、専攻する学問分野における基礎的な知識・技能を修得し、職業人としての基本的な力を兼ね備えている。
【思考力・判断力・表現力】 本学学修プログラムを経て身に付けた知識・技能に基づき、自らの考えを組み立て、人と向き合えるコミュニケーション能力を身に付けている。また、地域や社会における課題を発見・分析し、他者の意見も踏まえ、解決方法を客観的に考察できる能力を身に付けている。
【主体性・協働性・倫理性】 高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、責任感を持ち合わせた行動ができる態度を身に付けている。また、地域や社会の一員として意識を持ち、他者との協働を通じて物事を達成しようとする協働力を身に付けている。

【自由選択科目(教職課程関連科目)】

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
自由選択科目 教職課程関連科目	教職論	講義		2	1前	◎		
	教育原論	講義		2	1後	◎		
	教育心理学	講義		2	2前	◎		
	特別支援教育概論	講義		1	2前	◎		
	教育制度論	講義		2	2前	◎		
	教職総合講義	講義		2	3前後	◎		
	教育課程論	講義		2	2後		◎	
	道徳教育指導法	講義		2	3後		◎	
	教育方法論(情報通信技術の活用を含む。)	講義		2	3後	◎		
	特別活動・総合的な学習の時間指導法	講義		2	3前			◎
	生徒・進路指導論	講義		2	3前	◎		
	教育相談	講義		2	2後		◎	
	学校体験活動	演習		2	3前後			◎
	道徳・特別活動教育論(総合的な学習の時間を含む。)	講義		2	2後			◎
	教育方法論(養護)	講義		2	3前	◎		
生徒指導論	講義		2	3前	◎			

【自由選択科目(K-CIP関連科目)】

区分	授業科目	授業形態	単位数		年次配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
自由選択科目 K-CIP関連科目	公務員試験概論	演習		1	1前後	◎		
	数的処理Ⅰ	演習		1	1後	◎		
	社会科学Ⅰ	演習		1	1後	◎		
	教職一般教養Ⅰ	演習		1	1前	◎		
	教職一般教養Ⅱ	演習		1	1後	◎		
	文章理解	演習		1	2後	◎		
	数的処理Ⅱ	演習		1	2前	◎		
	数的処理Ⅲ	演習		1	2後	◎		
	社会科学Ⅱ	演習		1	2前	◎		
	自然科学	演習		1	2前	◎		
	人文科学	演習		1	2後	◎		
	憲法演習	演習		1	2前	◎		
	民法(総則、物権)演習	演習		1	2前	◎		
	民法(債権、親族・相続)演習	演習		1	2後	◎		
	行政法演習	演習		1	2後	◎		
	ミクロ経済学演習	演習		1	2前	◎		
	マクロ経済学演習	演習		1	2後	◎		
	教職教養基礎Ⅰ	演習		1	2前	◎		
	保健体育科Ⅰ	演習		1	2後	◎		
	教職教養基礎Ⅱ	演習		1	2後	◎		
	法律科目演習Ⅰ	演習		1	3前	◎		
	法律科目演習Ⅱ	演習		1	3後	◎		
	経済科目演習Ⅰ	演習		1	3前	◎		
	経済科目演習Ⅱ	演習		1	3後	◎		
	行政科目演習Ⅰ	演習		1	3前	◎		
	行政科目演習Ⅱ	演習		1	3後	◎		
	会計学演習	演習		1	3前	◎		
	公務員試験直前対策Ⅰ(教養)	演習		1	3前	◎		
	文章理解演習	演習		1	3前	◎		
	人文科学演習	演習		1	3前	◎		
公務員試験直前対策Ⅱ(教養)	演習		1	3後	◎			
社会科学演習	演習		1	3後	◎			
自然科学演習	演習		1	3後	◎			

令和6年度カリキュラムマップ(スポーツ学部スポーツ学科)

自由選択科目・自由科目
(教職課程関連科目)
(K-CIP関連科目)

卒業認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

DPと授業到達目標との関係(◎特に関係するもの)

【知識・技能】

キャリア教育や教養教育等を通じて現代社会を生き抜くために必要となる教養を身に付けている。また、専攻する学問分野における基礎的な知識・技能を修得し、職業人としての基本的な力を兼ね備えている。

【思考力・判断力・表現力】

本学学修プログラムを経て身に付けた知識・技能に基づき、自らの考えを組み立て、人と向き合えるコミュニケーション能力を身に付けている。また、地域や社会における課題を発見・分析し、他者の意見も踏まえ、解決方法を客観的に考察できる能力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】

高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、責任感を持ち合わせた行動ができる態度を身に付けている。また、地域や社会の一員として意識を持ち、他者との協働を通じて物事を達成しようとする協働力を身に付けている。

自由 選択 科目	K・CIP 関連 科目	授業科目	授業 形態	単位数		年次 配当	◎		
				必修	選択				
		公務員試験直前対策Ⅰ(SPI)	演習		1	3前	◎		
		公務員試験直前対策Ⅱ(SPI)	演習		1	3後	◎		
		専門科目記述式演習	演習		1	3後	◎		
		教職教養応用Ⅰ	演習		1	3前	◎		
		保健体育科Ⅱ	演習		1	3前	◎		
		教職教養応用Ⅱ	演習		1	3後	◎		
		公務員試験直前対策Ⅲ(教養)	演習		1	4前	◎		
		公務員試験直前対策Ⅲ(SPI)	演習		1	4前	◎		
		公務員人物試験対策	演習		1	4前後	◎		
		教職総合演習	演習		2	4前	◎		

【自由科目(教職課程関連科目)】

区分	授業科目	授業 形態	単位数		年次 配当	卒業認定・学位授与の方針(DP)と授業到達目標との関係		
			必修	選択		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性・倫理性
自由 科目	保健体育科教育法Ⅰ	講義		2	2前	◎		
	保健体育科教育法Ⅱ	講義		2	2後	◎		
	保健体育科教育法Ⅲ	講義		2	3前		◎	
	保健体育科教育法Ⅳ	講義		2	3後			◎
	教育実習Ⅰ(中・高)	実習		2	4前集			◎
	教育実習Ⅱ(中・高)	実習		2	4前集			◎
	教育実習事前事後指導(中・高)	講義		1	4通年		◎	
	教職実践演習(小・中・高)	演習		2	4後			◎
	養護実習	実習		4	3後4前			◎
	事前事後指導(養護)	講義		1	3後4前		◎	
	教職実践演習(養護)	演習		2	4前後			◎